

ボイスコントロール操作の基本

ボイスコントロール機能とは、あらかじめ決められた音声の入力でナビゲーション操作を行うことができる機能です。入力できる音声単語をボイスワードと呼び、ボイスワードはあらかじめ決められています。(22ページのボイスワード一覧表を参照してください。)

ボイスワードには言い換えができるものがあり(22ページ)登録ポイントにはお好みのボイスワードを設定できます。(16ページ)

この説明書では「ボイスコントロール」(この章のタイトルなど)と「音声認識」(20ページの設定画面中など)の2つの表記がありますが、どちらの意味も同じです。

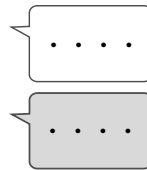
ボイスワードを入力するには



私が画面にいないときはボイスワードは入力できません。**発声/取消**を押してください。

この説明書では、

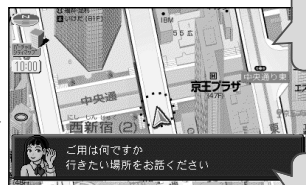
- ・ユーザーの声を「白いふきだし」
 - ・ナビ本体の声を「灰色のふきだし」
- で表現しています。



現在地画面または地図モード画面で、



発声/取消を押す



ナビ本体が話しかける

どちらまでですか?
「ピッ」
または
ご用は何ですか?
「ピッ」

ボイスコントロールを正確に行うために

- 1 マイクは運転者の声を拾いやすい向きと距離に取り付ける
運転者から20～40cmの位置に、運転者の口元に向けてマイクを取りつけてください。
- 2 車の窓を閉める
周囲の雑音による誤認識などをさけるために、窓は必ず閉めてください。
- 3 ラジオ、カーステレオの音量を下げる
ラジオやカーステレオの音で誤認識を起こすことがありますので、音量は十分に下げてください。
- 4 同乗者に会話を押さえてもらう
同乗者の声で誤認識されることがあります。ボイスワードを入力する人のみが発声してください。

音声ガイドの設定について

音声ガイドの答えかたを2とおりを設定することができ(20ページ)設定のしかたによりナビ本体の案内方法が変わります。

この取扱説明書は「詳細」に設定されている状態で説明しています。

ボイスコントロールを中止するには

現在地を押してください。
(現在地画面に切り替わります)

お知らせ

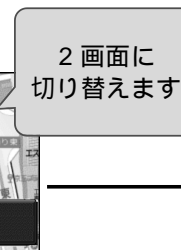
基本的に、ボイスワード入力された操作が終わるとボイスコントロールは解除されますが、ボイスコントロールで地図を表示したときは、そのまま「行き先設定」と「ポイント登録」のボイスワードを入力できます。(12ページ)
音声スクロールを行った場合は、続けてダイレクト施設名検索以外のボイスワードを入力できます。(18ページ)



「ピッ」という音の後でボイスワードを発声する



ナビ本体が返事をする



操作が完了するとボイスコントロールは解除される

ボイスワード入力についてのご注意

ボイスワード入力には時間制限があります。「ピッ」音の後、早めが発声してください。

発声が以下のような場合、ボイスワード入力を受け付けません。

- ・発声が遅い
- ・発声が大きすぎる
- ・発声が小さい
- ・無音
- ・発声単語の間隔が長い
- ・発声不明確
- ・入力を受け付ける前に発声している。

以下の場合、ボイスコントロール機能が解除されます。

- ・ボイスワード完了時(スクロールおよび地図表示後の行き先設定、ポイント登録は除く)
 - ・ボイスワード入力ミスが3回以上行われた時
 - ・車のACCスイッチをOFFにした時
 - ・ナビゲーション本体からディスクを取り出した時
 - ・リモコンの「メニュー」「現在地」「モード」ボタンを押した時
 - ・ボイスコントロールを起動した時の応答メッセージ中にやり直しを行った時
 - ・VICSで緊急メッセージを受信した時
 - ・ボイスワード入力で地図を表示した後、何も発声しなかった場合
 - ・ボイスワード入力で地図を表示した後、リモコンを操作した場合
- 発音が似ている単語を入力した場合、誤認識する場合があります。

(例: 滋賀県と千葉県、2画面と右画面など)

ボイスコントロールを起動中、リストから選択するなどのリモコン操作が必要な場合があります。(8、12ページ)